



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	研究室報
Citation	独語独文学科研究年報, 12, 73-75
Issue Date	1986-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/25721
Type	other
File Information	12_P73-75.pdf



研 究 室 報

講 義 題 目 （ 昭 和 6 0 年 度 ）

学 部

独 語 学 概 論		植 木 迪 子
独文学史概説		青 柳 謙 二
独 文 学 I	19世紀リアリズム文学	渋谷 寿 一
独 文 学 II	Deutschunterricht	T. Beckmann
独語学演習 (1)	独語研究の基本問題	植 木 迪 子
独 語 学 I	ドイツ語音韻論 (集中講義)	川 島 淳 夫
	現代ドイツ語の Parsing —	金 子 享
	独日機械翻訳のための理論的前提 (集中講義)	
独 語 学 II	Film in der Bundesrepublik Deutschland 1965 - 1980	L. Jäger
独 文 学 演 習	Einige moderne Erzählungen und deren Interpretation	青 柳 謙 二

大 学 院

独語学演習 (2)	意 味 論	植 木 迪 子
独文学演習 (2)	Methodenprobleme der deutschen Literaturwissenschaft	青 柳 謙 二
独文学演習 (1)	Die deutsche Klassik	T. Beckmann
独文学演習 (2)	Meister Eckhart	T. Beckmann
独文学演習 (3)	Kolloquium für Studenten des Magister - und Doktorkurses	T. Beckmann

昭和59年度論文題目

卒業論文

- | | |
|-------|------------------------|
| 五日市 健 | ノヴァーリス — 「青い花」をめぐって — |
| 中川 勝昭 | 「永劫回帰」について — ニーチェの思想 — |
| 前川 百代 | 「マルテの手記」について |
| 吉井 明子 | トーマス・マン「トニオ・クレーゲル」論 |
| 吉田 浩一 | ゲオルク・ビュヒナーは革命に何を見たか |

修士論文

- | | |
|-------|--|
| 高橋 修 | ヘッセ前半期の処生態度の変遷について
— Fest（祭）のイメージを中心に — |
| 最上 英明 | ドイツ語の不定詞補文について |

研究室行事記録

- ◎ 昭和60年3月を以て、塩谷饒教授が退官された。昭和60年2月28日には、先生の記念講演（題目：「鳥と蛙 — ドイツ語研究によせて — 」）が文学部第一会議室で行われ、引き続き市内で、塩谷教授をかこむ感謝とお別れの会が開かれた。
- ◎ 昭和60年は、次の講演会が文学部第一会議室で開かれた。
 - ・ 3月18日
Gotthart Wunberg 教授（チュービンゲン大学）：
Deutscher Naturalismus und österreichische Moderne zur
Literatur um 1900
 - ・ 9月20日
Harald Weydt 教授（ベルリン自由大学）：
Zur Geschichte von Abtönungspartikeln
- ◎ 昭和60年2月16日に、昭和59年度卒業論文・修士論文発表会が、文学部第一会議室で行われた。
- ◎ 昭和60年3月、植木助教授はデュッセルドルフ大学での留学を終え、帰国された。

北海道大学ドイツ語学・文学研究会会則

1. 本会は北海道大学ドイツ語学・文学研究会と称する。
2. 本会はドイツ語学・文学の発展に寄与することを目的とする。
3. 本会は上の目的達成のため下記の事業を行う。
 - 1) 機関紙「独語独文学科研究年報」を毎年1回発行する。
 - 2) 合評会、研究会、講演会等を随時行う。
4. 本会員は北海道大学文学部独語・独文学研究室の教官・院生（学生も含む）ならびにその趣旨に賛同する者によって構成される。
5. 本会員は上の活動の遂行のための所定の会費を支払う。
6. 本会は1名の会長と若干名の幹事をおく、幹事は会計および編集委員を兼任する。
7. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり3月31日をもって終わる。
8. 本会の事務所は北海道大学文学部独語独文学研究室におく。
9. 本会に賛助会員をおく。

会 員 名 簿

◎青 柳 謙 二	伊 藤 祐紀子	石 川 克 知	石 橋 道 大
岩 井 洋	岩 田 聡	植 木 迪 子	梅 津 真
小 澤 幸 夫	江 口 豊	加 藤 寛 蔵	川 島 淳 夫
川 東 雅 樹	岸 川 良 蔵	佐 藤 厚	佐 藤 修 子
佐 藤 俊 一	(賛)塩 谷 饒	神 久 聡	○鈴 木 将 史
瀬 川 修 二	高 橋 修	高 橋 吉 文	田 中 剛
対 島 晃	寺 田 龍 男	○西 川 智 之	藤 本 純 子
三 浦 国 泰	最 上 英 明	森 田 一 平	山 田 恵 子
山 田 善 久	渡 辺 千枝子	Till Beckmann	

◎ は会長 ○ は幹事 (賛) は賛助会員